

7月の園だより

保育目標 (目指す子ども像)

- ・ 挨拶のできる子
- ・ 心身ともに健康な子
- ・ 思いやりのある子
- ・ 自ら考え、進んで行動できる子

新年度に入り通常の年とは異なった3か月が過ぎましたが、子どもたちの元気な姿、声が戻ってきて少しほっとしているところです。ただ「緊急事態宣言」は解除されたものの新型コロナウイルスがなくなったわけではありません。これからも気を緩めることはできない現状です。今後も園として十分配慮し、感染予防に努めていきたいと思ひます。保護者の皆様にも引き続きご理解とご協力をお願いします。

今月は三密を防ぐためプール活動など、夏ならではの活動を見合わせることとなり残念ですが、新しい日常における保育の中で衛生環境を優先しながら子ども達が楽しく過ごせるよう配慮していきたいと思ひます。

長く中止していた幼児クラスの「身体を鍛えよう」ですが、7月から指導を始めることになりました。新しい講師とともに元気に取り組んでいきたいです。

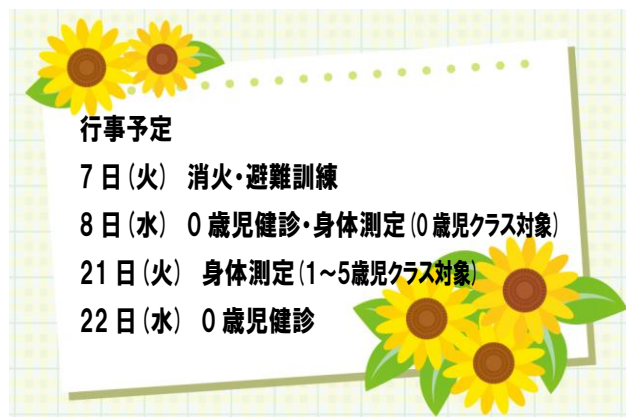
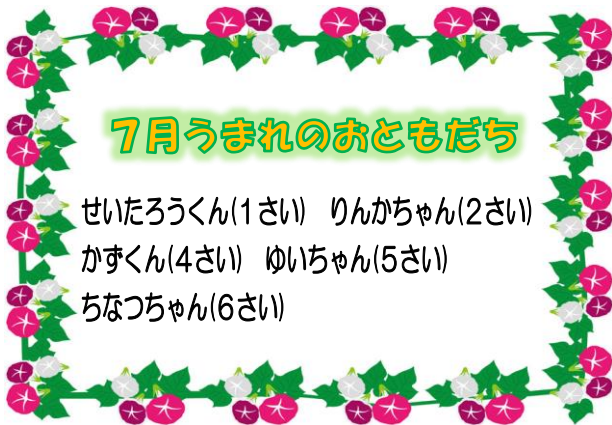
夏は、ご家族でお出かけの機会も多い時期です。新型コロナウイルス感染には十分ご注意ください、また、事故にも気を付け楽しい夏をお過ごしください。

【7月の伝言板】生活のスキル(技能)は叱らない

ハダカで生まれてくる「赤ちゃん」。食べること、眠ること、遊ぶこと、洋服を着ること……ひとつひとつ生活の仕方を教えてもらって「人間」になっていきます。どれもできないのがあたりまえですが、叱る必要はありません。上手な教え方を考えてみましょう。○子どもは「うまくなりたい、ママやパパのようになりたい」という意欲にあふれています。その意欲を伸ばし、具体的にどうすればいいかをていねいに教えると、しつてもスムーズです。

生活のスキル(技能)の教え方5か条

1. 時間にゆとりをもって
2. 手順ややり方を具体的に分かりやすく
3. 自分でしやすい環境をつくる
4. できない部分を援助する
5. 毎日毎日繰り返す



【トマトさん】なんといっても、じわじわくる画風…。キャラクターの魅力と「ガンバレ」思わず応援したくなるストーリーに、何度も読み返したくなる1冊です。



【ふってきました】表紙の片隅にいる女の子の表情に心が引きつけられ、思わず手にとってしまう一冊。

主人公の女の子がお花をつんでいると、どんよりした重そうなくも「どずずん!」「どがし〜ん!」と音をたてて次々動物が落ちてくるのです。その音に気づいた子どもたちは遊んでいた手をとめて本をのぞきこみはじめます。ラストは意外は展開、読み終えたあと「動物はお手伝いしたかったんだね」と子どもたちからのかわいい感想も聞くことができました。



【なつのおとすれ】夏と言えば…で連想できる全てのものがかわいい姿で登場します。「OOいた!」「これは?」と子どもとの会話が弾むこと間違いなし!です。